

山陽ちびっこ療育園・牛窓（病児・病後児保育）

山陽ちびっこ療育園・牛窓では2020年5月15日から病児・病後児保育を行っています。お子さまには連携医療機関（津島医院）で受診していただき、山陽ちびっこ療育園・牛窓でお預かりいたします。手続き等ご不明な点はお問い合わせください。

■利用定員：3名

■利用の手順

- ①事前登録が必要です。※緊急の場合は、利用当日でも登録可能です。
- ②原則前日予約制となります。ご利用前に必ず山陽ちびっこ療育園・牛窓までご連絡ください。

山陽ちびっこ療育園・牛窓 専用 TEL: **080-2892-4835**

(受付時間) 9:00~19:00

※開設日時の変更や利用状況によってはお受けできないこともありますので必ず連絡をお願いします。

- ③連携医療機関「津島医院」で受診してください。(TEL:0869-34-3313)

※津島医院が休診となった場合は利用できません。

- ④山陽ちびっこ療育園・牛窓にてお子さまをお預かりします。

■利用時間

利用時間	月	火	水	木	金	土	日	備考
9:00~18:00 ※	●	●	●	●	●	休	休	

※ご利用の際は、毎回津島医院での診察が必要です。津島医院が休診となった場合は利用できません。

※土、日、祝日、お盆、年末年始はお休みです。

■利用料

- 一人1日あたり2,500円（病院での診察料、投薬料などは別途必要）

※昼食はこちらでご用意いたします。まだ離乳食を始められていないお子さまについてはミルク等をご持参ください。

※生活保護世帯、市民税非課税世帯に該当する方は減額制度がありますので、スタッフにお尋ねください。

利用料減額申請書を提出していただき、課税資料等により確認できた場合は、利用料が500円に減免されます。

(ただし、さかのぼっての申請はできません。)

■瀬戸内市病児・病後児保育事業とは

- 病気の治療中や回復期にあり保育園、幼稚園、小学校等での集団生活が困難な場合で、保護者の方の仕事などの都合によりご家庭で保育できないお子さま（小学校6年生まで）を一時的にお預かりし、保護者の方の子育てと仕事の両立を支援することを目的としています。
- 事前に登録をしていただき、利用したいときに申込みをしていただくのが原則ですが、登録と申込みが同時でも結構です。また、緊急の場合、このような事務手続きは後からでも差し支えありません。なお、登録期間は、登録した日の属する年度の末日までです。

■実施施設（委託先）・利用申込先

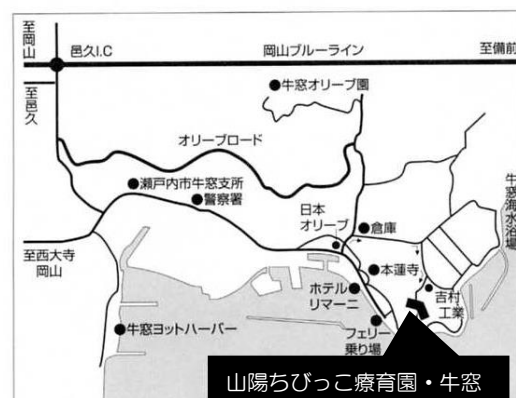
山陽ちびっこ療育園・牛窓

〒701-4302 瀬戸内市牛窓町牛窓 3121-1

TEL: 080-2892-4835

■お問い合わせ先

瀬戸内市子ども・健康部子育て支援課 TEL(0869)26-5946



●一日の流れ



受付 9:00~

連携医（津島医院）での受診後、病児室にてお預かりします。症状に応じた遊びをしたり、安静保持のために睡眠をとったりするなど、一人ひとりに応じた受け入れをしています。



おやつ・水分補給・検温 10:00~

体調・月齢に合ったおやつをご用意します。



昼食・与薬・検温 12:00~

体調・月齢に合った昼食（アレルギー食・軟食・離乳食）をご用意します。お薬は、朝の内服時間や連携医の指示によって個別に対応しています。



午睡 13:00~

気持ち良く睡眠できる環境を整えています。休養のため、目が覚めるまでしっかり睡眠をとるようにしています。

おやつ・水分補給・検温 15:30~

お迎え ~18:00

お子さまの一日の様子をお伝えします。



■ご利用の際にお持ちいただくもの

感染防止のため、お持ちいただいたものを使用します。

持ち物には必ず名前を書いてください。

お子さまの靴はお手持ちのビニール袋に入れ、荷物と一緒に3階の病児室までお持ちください。

- 母子健康手帳、予防接種手帳、健康保険証
- 印鑑（書類記入の際、必要な場合があります）
- 薬（成分表をお持ちください）
- 着替え
 - 着脱のしやすいもの：3組
 - 下着：3組
 - 紙オムツ、紙パンツ：10枚（必要児のみ）
 - 食事用エプロン：2枚
- ポリ袋、買い物袋：3枚（汚れた服や靴などを入れます）
- 哺乳ビン、ミルク（必要児のみ）
- イオン飲料（0~2歳児は乳幼児用アクアライトなど）
（幼児~低学年児はポカリスエット、アクエリアスなど）
- 冷却シート（熱さまシートなど）
- おしり拭き（ウェットタイプ）

※ おしり拭きについては当園のものを使用した場合は、実費を請求させていただきます。

